

テーマ 18	中高生に向けた環境教育プログラム設計の導入検証（袋井市）
--------	------------------------------

1. 解決したい課題の内容

- ・袋井市では、市内小学校の一部において環境教育の一環で、「アースキッズチャレンジ」という、児童がリーダーとなって家庭で地球温暖化防止に取り組むプログラムを実施している。
- ・「アースキッズチャレンジ」の実施にあたっては、静岡県地球温暖化防止活動推進センターがカリキュラムを作成し参加した小学校が高学年を対象に実施しており、令和5年度は、市内12校中7校534人が参加した。
- ・「アースキッズチャレンジ」は小学生向けのカリキュラムのみである。環境教育は日常生活に密接にかかわることが多く、生涯に亘って行われることが望ましく中学生・高校生にも同様の機運を醸成したいが、中高生の学びのニーズや学力に合ったカリキュラムの構成等のノウハウがなく、実施ができていない状況である。

2. 実現したい目標について

中高校生が個人単位での最適な環境学習の機会を得て、日常生活で地球温暖化防止に向けた行動を継続できるようになること。

3. 必要とする技術について

以下を想定するが、これにこだわらない。

- ・対象者の年齢やレベルに合った個別学習プログラムを提供するAI技術。

4. 想定する実証実験（内容・希望時期等）について

- ・※実証内容は以下を想定するが、これにこだわらない。
- ・市内中学生や高校生を被験者として、提案技術を用いたアプリケーション等を実証導入し、効果を検証する

5. 課題に関連する事業のホームページURL

- ・袋井市「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」
https://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/soshiki/16/2/keikaku_hokoku/12414.html
- ・静岡県地球温暖化防止活動推進センター「アースキッズチャレンジ」
<http://scccap.sakura.ne.jp/kids.html>